



# 幼稚園だより

……… 12月号 ……

令和5年 11月30日

中央区立月島第二幼稚園

園長 竹谷 直史

## 師走だからこそ

園長 竹谷 直史

朝晩の気温が一桁となり、つかの間の秋を通り越して一気に冬を迎えた感がいたします。

早いもので、今年の最終月となりました。幼稚園行事をはじめ、世の中全体としても年末の恒例行事が行なわれます。この数年間のコロナ禍における生活とは違い、賑わいの中で楽しむことができる内容も多いことでしょう。

さて、本園玄関前の道路は、信号のない交差点となっています。一方通行路にもなっているのですが、時に標識を無視して通行する車両、車止めをすり抜ける車両があります。地域の方による見守りのおかげにより、大きな事故にはつながっていませんが、この実態を今後もしっかりと踏まえていながら、安全面における意識や対策を向上させていかなければならないと感じています。

12月の別名「師走」とは、普段は落ち着いた生活をしているような人でもこの月は慌ただしく動き回ることにより名付けられたという説があります。仕事や生活面全般において、誰しも気忙しく動いていきます。それ故に、心にゆとりがもてなくなったり車の運転も他の月に比べて荒っぽくなったりする傾向が出やすくなります。下段の安全指導の項目で記してある「車や自転車に注意して歩き、飛び出しをしない」という目標は、このような傾向も踏まえ子どもたちが意識して行動できるように進めていくべきものになりますが、そのことと併せて、各ご家庭におかれましても「親子で手をつなぐこと」を改めて徹底できるよう、お願い申し上げます。

交通事故のニュースは、連日報道されており、痛ましい内容のものが後を絶ちません。その中には、歩行者が青信号で横断歩道を渡っていたところに車が突っ込む等の交通ルールを守っていたにもかかわらず生じた内容もあります。特に子どもは、その年齢故に注意力が散漫になったり、好奇心のままに行動したりといった姿が出やすくなります。環境面をより良いものにしていくことも大切ですが、それ以上に人の力を生かすことにより、安心した状態でよい一年の締めくくりができるよう、そして、新たな年に向けて希望に満ちた思いをもてるようにしていきたいと願っています。

今学期も皆様には本園の教育にご理解・ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。どうぞよいお年をお迎えください。

## < 12月の目標 >

年少組	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分のしたいことをじっくりと楽しんだり、近くにいる友達と関わったりしながら喜んで遊ぶ。</li> <li>教師や学級のみならず一緒に歌ったり、いろいろな遊びをしたりすることを楽しむ。</li> <li>自分でできる身の回りのことは、自分から進んで行おうとする。</li> </ul>
年中組	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達と関わる中で、自分の思いを言葉にして伝えたり、相手の気持ちに気付いたりしながら遊ぶことを楽しむ。</li> <li>生活に必要なことを自分からしようしたり、友達に伝えたりしながら一緒に行う。</li> </ul>
年長組	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達とのつながりの中で、目的に向かって力を発揮したり、一緒に遊びを進めたりする喜びを味わう。</li> <li>生活の流れに見通しをもち、必要なことを考えながら自分たちで行う。</li> </ul>
生活目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>年末年始の生活にふれ、家族の一員として進んで手伝いをする。</li> <li>外出後は手洗いやうがいをし、風邪をひかないようにする。</li> <li>ポケットに手を入れて歩かない。</li> </ul>
安全目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>車や自転車に注意して歩き、飛び出しをしない。</li> </ul>

